

## オレゴン州：小麦作柄と気象状況 2011年7月24日現在

**概況** オレゴン州の2011年7月24日に終わる1週間は、週の初めに各地に降雨があったがその後乾燥・温暖気象となった。Willamette Valleyの最高気温は88~90度Fとなったが、最低気温は43~52度Fであり、平均気温は平年を1~4度F下回った。1週間の降水量は0.01~0.18インチと少なかったが、今期累計降水量は平年を5~35%上回っていた。NC地区の最高気温は83度FからThe Dallesの99度Fであったが概ね91~94度Fであった。最低気温は42~44度Fであり、平均気温は平年を5~7度F下回った。The Dallesでは平均気温は平年を3度F上回った。NC地区の1週間の降水量は0.11~0.76インチであり、降雨は週の初めに集中した。1週間の州平均農作業稼働日数は6.2日(前週:6.2日)であった。Topsoil及びSubsoilの土壌水分は、前週より“Adequate”が減少し“Short”が増えた。Willamette Valleyの冬小麦は早生品種は完熟に近く、極めて穂発芽の発生が心配された。品種ではGoetzeがTubbs 06より早熟であり、危険視されていた。NC地区のSherman郡の冬小麦粒の水分は未だ16%であり、収穫には早すぎ、完熟期の小麦の収穫は雨がなければ数日先と見込まれた。農家は好天で気温の上昇を待っていた。NC地区でも今後の雨による穂発芽が心配されていた。冬小麦の作柄は前週より多少落ちたが、播種の遅れから生育が冬小麦より遅い段階の春小麦の作柄は上がった。

### 2011年7月24日現在：土壌水分(\*)

		(%)	Very short	Short	Adequate	Surplus
Topsoil	This week		6	34	58	2
	Last week		6	27	64	3
Subsoil	This week		2	28	65	5
	Last week		3	20	74	3

### 2011年7月24日現在：冬小麦の作柄状況(\*)

(%)	Very poor	Poor	Fair	Good	Excellent
This week	0	3	17	60	20
Last week	0	3	14	59	24
Last year	NA	NA	NA	NA	NA

### 2011年7月24日現在：冬小麦の生育状況(\*)

(%)	This week	Last week	Last year	5-Yr.Average
Harvested	7	2	18	37

### 2011年7月24日現在：春小麦の作柄状況(\*)

(%)	Very poor	Poor	Fair	Good	Excellent
This week	0	1	17	61	21
Last week	0	1	17	62	20

\*) Source: National Agricultural Statistic Service, USDA-Oregon Field Office. 5-yr average means average of 2006,2007,2008,2009 and 2010 crop years

(\*) Source: National Agricultural Statistics Service, USDA

以上